

パーム油サプライチェーンの取り組みが評価され AREA 2026 を受賞

不二製油株式会社（本社：大阪府泉佐野市、代表取締役社長 最高経営責任者：大森達司、以下当社）は、Asia Responsible Enterprise Awards 2026（AREA 2026）において、当社が推進する労働環境改善プログラム「Labor Transformation Program（LTP）」が、パーム油サプライチェーンにおける実効性ある取り組みとして高く評価され、Social Empowerment 部門で受賞しました。



AREA 2026 ロゴ（左）と表彰式（右）

■ 受賞対象の取り組み

当社は、パーム油サプライチェーンにおける強制労働や不適切な労働慣行といった課題に対し、従来のエンゲージメント手法から一歩進んだ変革型アプローチとして、労働環境改善プログラム（LTP）を推進しています。サプライチェーン上の労働者の権利を保護するだけでなく、サプライヤーの自主的な改善能力を高めることで地域社会全体の持続可能性向上に貢献している点が評価され、今回の受賞に至りました。

本プログラムは、以下の取り組みを通じて、サプライチェーン全体の人権尊重を実現することを目的としています。（詳細については https://www.fujioil.co.jp/sustainability/palm_oil/ をご覧ください。）

- 公正かつ透明性のある雇用契約の確保
- 労働者の安全・衛生、居住環境、苦情処理など包括的な労働環境の改善
- サプライヤーの管理体制強化に向けた能力構築・継続的改善支援



プログラムを通じた労働者へのインタビュー
(2024年9月実施)

本プログラムは、当社の Supply Chain Management (SCM) 担当者による現地での課題への深い理解と、サプライヤーとの対話に基づく継続的な改善活動により成り立っています。今回の受賞に際し、SCM サステナビリティマネージャーの Kok Seng Wong は次のようにコメントしています。

「不二製油は 2016 年に責任あるパーム油調達方針を策定しました。その中でも人権・労働の分野は、最も重要である一方、取り組みが難しい課題でもあります。本プログラムを通じて、私たちはパーム油サプライチェーンの現場と密に連携し、実際の労働慣行への理解を深めながら、改善に取り組んできました。

この度、AREA から本アワードに選出いただき、大変光栄に思います。私たちのプログラムや取り組みが評価されたことは大きな喜びであると同時に、それ以上にサプライチェーンにおいて具体的な変化や成果が生まれていることに大きな意義を感じています。今回の受賞は、今後さらなる取り組みの推進と、長期的な目標の達成に向けた原動力となります。」

今後も労働環境改善プログラムの適用範囲を拡げ、NDPE（森林破壊ゼロ、泥炭地開発ゼロ、搾取ゼロ）の実現を目指しパーム油のサステナブル調達に取り組んでまいります。

■AREA について

Asia Responsible Enterprise Awards (AREA) は、Enterprise Asia 主催のアジアを中心とした企業を対象に、持続可能性および社会的責任において優れた取り組みを表彰する国際的アワードです。Social Empowerment、Green Leadership、Corporate Governance など複数のカテゴリーで構成されています。(詳細については <https://enterpriseasia.org/area/> をご覧ください。)

■ 本件に関するお問合せ先 ■

不二製油株式会社 コーポレートコミュニケーション部 kouhou@so.fujioil.co.jp